

辛亥革命100周年にちなみ長崎歴史文化博物館で開催した特別企画展を契機として交流がはじまった、中国を中心とした孫文、宋慶齡関係の館長が長崎に集い、孫文・梅屋庄吉の友情を日中交流の継承・発展につなげるためのサミットを開催。2011年10月、2013年3月に引き続き第3回目となる館長サミットを2014年4月に長崎歴史文化博物館で開催。



意見を述べる館長ら



1. 主 催：長崎県・長崎歴史文化博物館
2. 日 時：2014年4月27日（日）
3. 会 場：長崎歴史文化博物館（1Fホール）
4. 参 加 館：（計12館）
 - 中国関係
 - ①上海宋慶齡故居記念館、②上海孫中山故居記念館、③辛亥革命武昌起義記念館、④辛亥革命博物館、⑤武漢市中山艦博物館、⑥翠亨孫中山故居記念館、⑦孫中山大元帥府記念館、⑧香港孫中山記念館、⑨台湾国立国父記念館、⑩晚晴園孫中山南洋記念館（シンガポール）
 - 日本関係
 - ⑪神戸孫文記念館、（ホスト）長崎歴史文化博物館
5. 一般聴衆者：約100名
6. 内 容：
 - (1) 基調講演
「中国現代化における孫文の影響」
神戸孫文記念館 愛新翼 館長
 - (2) ディスカッション（「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」に対する参加館からのアドバイス等）